

## 悪天候「GENESIS」の影響について

2022年6月10日  
在ギリシャ日本国大使館

ギリシャ気候危機・市民防災省によれば、悪天候「GENESIS」により、13日までの間、全国の大部分で豪雨、強風、落雷、雹等が見込まれています。

1 特に悪天候が見込まれているのは、イオニア諸島、イピロス、中央ギリシャ西部、西ペロポネソス、マケドニア、トラキア、テサリア、スポラデス諸島、中央ギリシャ東部、エヴィア島北部とされており、特に中央ギリシャ西部、イオニア諸島、スポラデス諸島、また北西ペロポネソスからピエリアまでの地域では、豪雨による洪水や浸水の可能性が高いとされているほか、テサリアでは、長時間の豪雨が見込まれています。

2 同省は、必要に応じて地域別に「112番」から携帯電話への緊急メッセージを送信するとしています。また、この悪天候に対し、以下の内容呼びかけています。

- ・悪天候の際には、不要不急の外出を一切控える。
- ・過去に洪水・浸水があった地域では、地下やグランドフロアに留まらない。緊急時は家の高層階に避難する。
- ・氾濫した沢や道路を自動車でも、徒歩でも一切横断しないこと
- ・強風の際は、大きな木々等、倒れたり、落下の危険性のあるものに近づかない。
- ・落雷の際は、室内では電気機器に触れない。屋外では木々の下に留まらず、自動車の中に避難する。屋外の平地で頭髪等が逆立つ感覚があるときは、金属のアクセサリーは外し、その場に深くしゃがむか、伏せる。
- ・最新情報の入手に努め、当局の指示に従う。
- ・危険な時は「112番」に電話する。

3 なお、現時点での報道によると、パトラ市及びアムフィロヒア市一部で停電、アムフィロヒア市で下水氾濫及び海面の上昇、クサンシ市周辺の道路が浸水により交通止め、コザニ市及びボロス市内で浸水・洪水・倒木、カルディツア市及びエヴィア島一部で休校等の影響が出ています。

今後の状況によってはさらなる影響が出る可能性がありますので、周辺住民の方におかれましては、引き続き最新情報にご留意の上、安全の確保に努めてく

ださい。

在ギリシャ日本国大使館（領事部）

Embassy of Japan in Greece

46, Ethnikis Antistasseos St. , 152 31 Halandri

TEL : 210-670-9910, 9911

FAX : 210-670-9981

H P : <http://www.gr.emb-japan.go.jp>

e-mail : [consular@at.mofa.go.jp](mailto:consular@at.mofa.go.jp)